

### 講演会のお知らせ

5月の総会に引き続き、下記の講演会を開催いたします。今回は社会的にも関心が高い「がんの遺伝子診断」についてです。講師は、様々な臨床検査を行っている大塚アッセイ研究所に勤務されている横山士郎氏です。大塚アッセイ研究所では、家族性大腸腺腫症の原因遺伝子であるAPC遺伝子の検査も行っています。

がんの遺伝子検査とはどのようなものであるのか、実際にどのような方法で行われるのか、その管理体制はどのようになっているのか等わかりやすくお話しくさいます。また、がんと遺伝子はどのような関係にあるのか、といった基礎となる知識についてもご説明いただける予定です。

会員の皆様はもちろんのこと、事前申し込みの必要はありませんので、関心がおありの方はどなたでもご参加ください。

#### 記

日時：平成12年9月3日（日）午後1時00分～

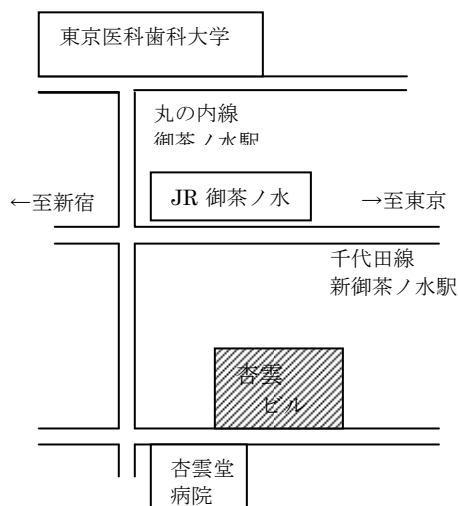
場所：杏雲ビル2階メモリアルホール  
（東京都千代田区神田駿河台1-8-12  
佐々木研究所附属杏雲堂病院向かい）

交通：JR中央線 御茶ノ水駅 徒歩4分  
営団地下鉄千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩4分  
営団地下鉄丸の内線 御茶ノ水駅 徒歩5分

講師：大塚アッセイ研究所 横山士郎先生

「がんの遺伝子診断」

参加費：無料



### 総会報告

5月28日、文京シビックセンターにおいて総会・親睦会、講演会が開催されました。

大人24名、小人1名の方が参加され、総会では平成11年の事業として平成11年3月28日の総会・親睦会の状況や、6月19日の家族性腫瘍研究会主催「市民討論会」への参加等が報告されました。本年度はさらに充実した活動を目指し、講演会を総会と同時開催し、大阪府立成人病センター研究所の石川秀樹先生が「家族性大腸腺腫症に対する発癌予防研究」についてお話くださいました。

親睦会では、ビンゴゲームを新企画として取り入れ、和やかな雰囲気となりました。

会の状況については参加されたSG氏からお寄せいただいたお便りをご覧ください。（武田祐子）

### ハーモニー・ライフ総会・雑感

#### SG

さる5月28日（日）10時から文京シビックセンターの生涯学習センターの生涯学習センターでハーモニー・ライフの総会が開かれた。

今回は（会の設立後）第2回目で、どんな講演が聞けるのか、またどの位の人たちが集まるのか興味を持って参加させていただきました。

はじめに岩間先生から第2回を迎えての会の発展と

参加者などのお話と講師のご紹介がありました。

この日の講師、大阪府立成人病センターの石川秀樹先生のお話はFAP（家族性大腸腺腫症）を含めて今どんな研究が行われているのか、その体制や目的について、わかり易く大いに勉強になりました。

癌予防のための考え方や最新情報から考えられる食事や生活様式など特に参考になりました。

中でも世上宣伝して売られている健康食品などの研究・考察には、これからの暮らしの中で指針となり得るものがあった。

例えば、緑茶・熊笹エキスなどが胃の中に入って粘膜にどんな色で沈着するかなどの具体的にスライドを見ながらの解説は、医学にうとい素人にもよく理解できた。

癌にならないための研究では………

- ・食物繊維が多いものを食べたときのデータ
- ・タバコと肺癌の因果関係
- ・油ものを食べ過ぎたときの動物実験
- ・大腸癌と肺癌の発生メカニズム

等の疫学上の説明は興味深く聞かせて頂いた。

更に疫学は（記述・分析・介入）疫学の分野から研究されているのも無学の身にとっては耳新しい知識でした。

何しろ石川先生は立て板に水を流すが如き雄弁であり、話の早さについ聞き漏らしそうなことも度々あった。あたかも寄席の落語家や討論会の政治家を髣髴とさせる程、話が上手かった。

一方、参加者は昨年より少なく24名で、私はちょっと残念でならなかった。上記のようなFAP・大腸癌の研究などがおかれた現状と科学的な分析はもっとたくさんの方が知っておくべき知識だと考えます。

ご講演のあとの懇親会はひと工夫あり、ビンゴ・ゲームを取り入れるなど、楽しい雰囲気でもとてもよかったです。

あとで伺いますと、これは参会者の中の若いカップルの提案であったようですが、とても素晴らしいアイデアに皆喜んでおりました。このため事務局は賞品やら昼の弁当の準備など大変だったの

ではないかと恐縮した次第です。また、会場は中々立派な建物で、居心地もよく交通至便で助かりました。が一方で、スライドの上映などではあまりにも近代設備すぎて急に他所から入ってきた人には操作が難しいようで事務局には大変ご苦勞をおかけしてしまいました。

また、今回も杏雲堂病院の婦長さんたちにもご出席していただきました。その中で、近く定年退職される方と次を引き継がれる方が共に出席され、「診察室では聞けない話を聞かせてもらった。これからも私達もご協力しますから、皆さんも頑張ってください。」とご挨拶されました。この言葉にFAP患者として心から頭が下がる想いでした。このようなご理解を示されるのも日頃、岩間毅夫先生や武田祐子さんなど皆さんがFAPに真正面から真剣に取り組んでおられる姿勢を婦長さんたちも強く感じてのことかなと、感謝いっぱいです。

岩間先生のお話ではFAPは全国でもそう多くはないようで、数千人位（1万7千人に1人程度）を見込まれるそうです。むつかしい疾患を持つ者が互いに助け合って団結し、連絡を密にして厚生省などの行政へ働きかけるとか、自らの道を拓いてゆかねばならないと思います。

「心の通い合うむすびつきを更に強く」とハーモニーライフの総会に出席し、こんな感想を持ちました。

岩間先生、武田さん、そして事務局の役員の皆さん、今回も大変お疲れ様でした。ありがとうございます。



「家族性大腸腺腫症の大腸ポリープを抑制する薬、  
セレコキシブが米国FDAで承認されました」  
大阪府立成人病センター研究所第10部 石川秀樹

以前に、このニュースレターで家族性大腸腺腫症の患者さんに対する発癌予防試験の進捗状況につきましてご紹介させていただきましたが、最近、重大な報告がありましたので、その内容を紹介させていただきます。

ついに家族性大腸腺腫症を適応疾患とする、大腸ポリープの抑制のための薬 (celecoxib : セレコキシブ) が、米国のFDA (日本の厚生省に相当する組織) により承認されました。この薬はCOX2という酵素だけの働きを抑える副作用が少ない痛み止めの薬で、関節リウマチを対象として開発されました。

今年の6月に、世界的に評価の高い雑誌のニュー・イングランド・ジャーナル・オブ・メディシンに、COX-2選択的阻害剤の一つであるセレコキシブによる家族性大腸腺腫症患者さんへの臨床試験の結果が報告されました。米国の77人の患者さんに、作用を持たない偽の薬 (プラセーボ)、セレコキシブを1日200mg、800mgを飲む人の3群に分かれていただき、6ヶ月間それらを飲んでいただきました。特に副作用も起こらず、たくさん飲まれた方ほど大腸ポリープの数も大きさも減少しました。そこでこの会社は、米国のFDAに薬の申請を行い、家族性大腸腺腫症に対するポリープ縮小効果を期待する薬として承認されました。この薬は家族性大腸腺腫症の患者さんの発癌予防薬としてとても期待されます。この会社は、7月18日に問い合わせましたところ、現時点では日本での発売しておらず、現在、関節リウマチの痛み止めの薬として日本人に対する試験を行っているところだそうです。近い将来、家族性大腸腺腫症の患者さんに対する適応の申請も考慮しているとのこと。この辺の最新の情報が入りましたら、改めてご報告いたします。

この薬が手に入ったら、大腸癌の予防に関しては、すべて解決するのでしょうか？私は、まだ、いくつかの問題点が残っていると考えています。その問題点とは、セレコキシブの投与量が家族性大腸腺腫症の患者さんへの量は、間接リウマチの痛み止めを用いるより

もかなり大量であること、良性腫瘍である大腸腺腫の縮小効果はありますが本当に癌の発生を抑制するかどうかは確認できていないこと、日本人は欧米人よりも非ステロイド系抗炎症剤による副作用の報告が多いこと、同じCOX-2選択的阻害剤であるニメスリドを日本人の家族性大腸腺腫症の患者さんに投与した試験では、大腸腺腫の縮小効果はなく、十二指腸潰瘍の副作用がみられたこと、などです。これらの点を考慮して、なるべく早く日本でも臨床試験を行う必要があると思います。これらの臨床試験につきましても、情報が入りましたら、直ちにご報告したいと思います。

なにはともあれ、家族性大腸腺腫症の患者さんにとって、この結果は朗報だと思います。慎重に、かつ早急にこの件に関して準備を進めさせていただきます。

疑問やお問い合わせがございましたら、以下まで遠慮なくご一報下さい。

〒537-8511 大阪市東成区中道1-3-3  
大阪府立成人病センター研究所第10部 (消化器内科)  
石川秀樹

TEL:06-6972-1181 (内線2209)

FAX:06-6981-3000

E-mail:cancer@gol.com



### 入会のご案内と会費納入のお願い

「ハーモニー・ライフ」では、随時会員の入会を受け付けております。入会申込書にご記入いただき事務局にお送り下さい。同時に、下記の振込口座に年会費（2000円）を振り込んで下さい。会費の納入が確認でき次第、会員として登録させていただきます。お知り合いの方で入会を希望される方がいらっしゃれば、是非ご紹介下さい。

会員の方には前回「会費納入状況のお知らせ」を同封しましたが、平成12年度分会費（2000円）の納入をよろしくお願いいたします。

ご不明な点については、事務局に文書でお問い合わせ下さい。

<年会費の郵便振込口座>

振込口座番号：00100-9-69372

加入者名：ハーモニーライフ

### 編集後記：

台風の季節になってまいりました。交通など様々な影響が出ているようです。

総会ではインターネットを通じて兵庫のハーモニー・ラインにアクセスし、そこから当会を紹介されたという方も参加され、当日入会した方も3名いらっしゃいました。情報の大切さを改めて実感させられました。講演会のスライド上映は、最新機器にもてあそばれてしまい、石川先生、会場の皆様にはご迷惑とご心配をおかけしました。スマセンでした。当日ご協力いただきましたアンケートについては次号でご紹介したいと思います。また、役員会では新企画を検討中です。

ニュースレター発行が遅くなってしまい、講演会に参加ご希望の方のご都合がつきにくいのではないかと心配しております。横山氏のお話はとてもわかり易く、素敵（！）方ですので是非ご参加ください。

暑さもまだしばらくは続きそうです。しっかりと食べて、飲んで（！）乗り越えてください。

記録・広報係：武田祐子

事務局：〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-8-12

佐々木研究所附属杏雲堂病院（岩間毅夫）

TEL 03（3292）2051

FAX 03（3292）3376

